

- 4、脳脊髄液減少症の政府委託研究班へ、この分野で症例数100症例を超す治療専門医の4名増員を実現して戴きたい。
- 5、発症原因や発症初診日が特定されにくい特発性患者方それ以外の原因患者方の救済や特に救済が困難な立場にある医源性患者方の救済と、不幸にも交通事故に遭い医学界の医学理論を巧みに利用した因果関係論争の最中で不当に救済の外に追いやられてしまい未来永劫に赤貧まみれ続けるしかなかった二次被害患者の救済と名誉回復を実現して戴きたい。
- 6、政府が全国で診断や治療を受けた脳脊髄液減少症の患者数と治療後不当に救済から外された患者数の実態調査を実施して戴きたい。
- 7、平成22年1月28日大阪を拠点とするNPO法人が金融庁へ国内すべての損害保険会社が販売した自動車保険の被害者に支払うべき保険本体部分の不払い調査を求めた署名要望書7万筆を提出している。また平成22年3月3日に患者会(3団体)、平成22年2月23日には東北の患者会が自動車損害保険の保険本体部分の不払い調査を求めたと聞いている。政府および金融庁におかれまして、山一証券の破綻直後まで遡った厳格な自動車損害保険契約の保険本体部分の被害者への不払い調査を速やかに実施して戴きたい。脳脊髄液減少症の患者に限らず現在も12年前まで遡る交通事故事件で自動車損害保険本体部分が払われず済まされ仕方なく裁判に追いやられ未だに救済されず交通事故原因の救済から見放され困窮した被害者数が驚くべき多数存在したと報道されていた。

(日経新聞朝刊・平成22年3月12日より2日間掲載の関西版39面「癒されぬ輪禍・事故死減少の死角」より参照)

平成 年 月 日

脳脊髄液減少症 患者家族会 「愛光会」
代表世話人 田中 俊二
脳脊髄液減少症絆の手をつなごう「湧水会」
代表者 鳥越 ユリ子
脳脊髄液減少症患者の会 「とまり木の集い」
代表者 石崎 幸子

内閣 総理 大臣 様
内閣 官房 長官 様
金融・郵政改革担当大臣 様
消費者・少子化担当大臣 様
財務 大臣 様
厚生 労働 大臣 様
国土 交通 大臣 様
文部 科学 大臣 様
衆議院議会 議長 様
参議院議会 議長 様
民主党 幹事長 様

番号	御 名 前	御 住 所
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

御願ひ…署名御参加皆様へ送付先

送付先…〒670-8799 姫路支店・郵便私書箱 第71号 脳脊髄液減少症 患者家族会「愛光会」田中俊二宛て

送付先…〒892-8691 鹿児島東支店・郵便私書箱 第95号 脳脊髄液減少症 絆の手をつなごう「湧水会」鳥越ユリ子宛て